

地域みんなで見守る児童生徒を守る！ 美国小学校で防犯模擬訓練を実施

町教育委員会では、児童生徒が通学路等で犯罪被害にあわな
いために、さまざまな危険予測
の回避能力の育成と、対処法の
実践による習得を目的に、不審
者に対する防犯模擬訓練を実施
しました。

6月20日に実施した訓練は、
余市警察署の協力を得て、美国
小学校（横山悟校長 児童86人）
の全児童を対象に、実際の通学
路を使って行われました。



これが目印！

町教育委員会では、児童生徒
れることを想定した訓練には、
余市警察署署員を不審者役とし
て、児童らは声をかけられたり、
連れ去られそうになったりした
ときの対応や防犯ブザーの吹鳴、
「子ども110番の家」に助けを
求める方法などを実践しながら、
さまざまな対処方法について真
剣に学び、また、先生方は対応
の仕方や安全確認の重要性につ
いて再確認していました。

最後に余市警察署から「助け
て」と勇気をもって大きな声を
出すことが大事。普段から大き
な声を出す練習をしてください。
また、不審者に遭遇したときは
その人物や車などの色や特長を
覚えておいて。」と児童らに話し
ていました。

当町でも実際に不審者に声を
かけられる事件が発生しており、
町教育委員会では、「子どもの安
全確保には、地域ぐるみで守る
ことが必要。町としても防犯ブ
ザーを配布し、携帯する習慣、つ
げや町内32箇所に設置した「子
ども110番の家」へのかけ込
みやすい環境づくりなど防犯対
策に努めたい。」と話していまし
た。



漁業と海の素晴らしさ体験して！ 東しやこたん漁協積丹支所青年部 水産教室を開催

町内の小学校児童を対象とし
た第1回水産教室が、6月11日
に余別漁港で開催されました。

これは、東しやこたん漁協積
丹支所青年部（角田拓也部長ほ
か部員24人）の主催により、地
元にながら海に接する機会が
少なくなってきたことから
水産資源に触れ漁業と海の素晴
らしさを体験してもらおうと企
画したものです。

水産教室には、児童11人が参
加、余別前浜に生息する磯の生
物観察やあらかじめ放流したウ
ニ採取等を行いました。また昼
食には前浜で獲れた魚介類を盛



り込んだ同青年部特製のカレー
ライスが振る舞われ児童らはお
いしそうに頬張っていました。

午後からは、漁船に乗って海
からの景色を堪能しながらカレ
イ釣りをしたり、青年部員指導
により魚のさばき方などを教え
てもらいながら浜鍋を作ったり
と児童らは改めて漁業と海の素
晴らしさを体感していました。

同青年部では、現在取り組ん
でいるナマコ資源の活用により
得た利益の一部を今回の水産教
室に使用しており、今後も地元
に還元するような活動をしてい
きたい。」と話していました。



余別小学校 (5/4)



幌武意小学校 (5/21)



美国小学校 (5/28)



入舸小学校 (5/28)



日司小学校 (5/28)



野塚小学校 (5/28)

町内小学校で

運動会

走って 笑って
ヨーイ、ドン!!

5月下旬から6月上旬にかけて、町内6つの小学校で運動会がそれぞれ行われました。
今年も元気な「積丹っ子」は走って踊ると、またお父さんやお母さんは、わが子の活躍に大きな声で「ガンバレ!」「ファイト!」のエールを送ったり、一緒に競技に参加したりと、会場は終始歓声と拍手が響き渡り、地域をあげての楽しいひとときを過ごしました。

~一部ですが、写真にて紹介します~